

<b>プロジェクト研究 I</b>		<b>専任教員等</b>		
-------------------	--	--------------	--	--

配当年次	2 年次	配当学期	1 学期	科目区分	プロジェクト研究
単位数	2 単位	必修・選択	必修	授業形態	演習

授業で得られる「学位授与方針における能力（学生が修了時に身に付ける能力）」、到達目標  
/ Competence Defined in “Diploma Policy” (Competence Students Attain by Course Completion), Specific Targets in Focus

学位授与方針における能力		到達目標
知識・理解	理論知識	
	実践知識	○ 研究成果のイメージを具体的に提示し、研究目的と背景を的確に説明する力を身につける。
技能	分析解決技能	◎ 研究テーマに応じて先行研究や文献調査を適切に行う力を身につける。
	実務技能	
	新規事業技能	
態度	倫理観態度	
	企業変革態度	
	地域リーダー態度	
	国際協調態度	
※ ◎: 強く関連 ○: 関連 △: やや関連		プロジェクト研究 I

※ 2013年度以降入学生が対象です。

**授業の概要** プロジェクト研究 I においては、各自の研究テーマに応じて先行研究や理論に関する文献調査を十分に行ったうえで、分析のフレームワークの検討を行う。また、必要に応じて統計調査、アンケート調査、ヒアリング調査などを実施したうえで、プロジェクト研究骨子を成果物として完成させる。

なお、プロジェクト研究の指導の中心は、原則的に学生の意思に基づいた専任教員等（主指導教員）1名があたる。ただし、学生が幅広い視点から問題探究を行えるように、副指導教員の指導を適宜受けられる体制とする。副指導教員は専任教員及び特任教員の中から主指導教員と学生が相談した上で、マネジメント研究科委員会で決定する。

**教科書** 初回時に指示する  
**参考書** 初回時に指示する

**授業計画・内容**

- ① イントロダクション  
【グループ・ディスカッション I、II の成果物の問題点、改善点の整理】、  
【スケジュールの確認】
- ②～③ 研究テーマの検討・決定  
【現実的な課題に沿った検討・ディスカッション】
- ④～⑤ 文献調査に基づいた検討  
【先行研究】、【理論】
- ⑥～⑦ 研究方法、推進体制、仮説の検討  
【分析のフレームワーク】、【仮説の設定】
- ⑧～⑪ 調査研究の実施と報告（進捗状況の管理）  
【質疑応答】、【討議を繰り返す】
- ⑫～⑭ プロジェクト研究骨子の作成と検討  
【質疑応答】、【討議を繰り返す】
- ⑮ プロジェクト研究骨子の完成  
【主指導教員への報告】

**成績評価の方法** 研究の姿勢（40%）と成果物であるプロジェクト研究骨子（60%）によって総合的に評価する

**事前・事後学習の内容** 必読文献を事前に紹介する

**履修上の注意** 研究指導を生かして、学生が主体的にプロジェクト研究骨子を仕上げていくこと。グループ・ディスカッション II を履修済みのこと。

**担当者からのメッセージ**  
**キーワード**